

『第34回福島県青少年健全育成 推進大会』実施される！

11月25日(金)、福島県文化センター小ホールにおいて今年度の「福島県青少年健全育成推進大会」が松本副知事出席のもと、盛大に実施されました。

今年度は、東日本大震災及び原子力発電所の事故という福島県民にとり大きな障壁のある年となりましたが、多方面からの支援や活発な活動により、青少年の健全育成も充実したものとなりました。

大会前には「少年の主張全国大会」で内閣総理大臣賞を受けた瓜生健悟さん

(勿来第二中学校3年)が知事室を訪ね、佐藤知事に直接受賞の報告をしました。知事からは、本県の若者が全国ベースで活躍していることへの喜びと、これからの本県振興発展の担い手になることを期待しているとの言葉がありました。大会では、次の団体と個人が表彰されました。



↑ 松本副知事出席のもと実施された推進大会

1 福島県青少年健全育成条例に基づく知事表彰 … ○青少年団体の部：須賀川市体操スポーツ少年団様(須賀川市) ○青少年育成の部：伊藤長政様(郡山市)、佐藤次男様(郡山市)

2 福島県青少年育成県民会議会長表彰 … ○青少年の部：吉田真澄様(郡山市) ○善行青少年の部：横山聡一郎様(いわき市)、○青少年指導者の部：森谷 繁様(福島市)、武藤捷一様(伊達市)、今泉敏昭様(郡山市)、大堀昌孝様(郡山市) 鈴木正廣様(田村市)、内山琉璃子様(白河市)、石川勝晤様(会津若松市)、後藤信雄様(会津若松市)、増田芳江様(喜多方市)、目黒修世様(北塩原村)、佐竹健一様(いわき市) ○青少年団体・青少年育成団体の部：ボーイスカウト福島連盟福島第1団様(福島市)、箱崎獅子舞保存会様(伊達市)、郡山市御代田婦人会様(郡山市)、須賀川市石背柔道スポーツ少年団様(須賀川市)、みさか小学校図書ボランティア様

(白河市)、猪苗代地区少年警察ボランティア協会様(猪苗代町)、富岡地区少年補導員協会様(富岡町) ○青少年育成市町村民会議の部：二本松市青少年育成市民会議様、北塩原村青少年健全育成村民会議様 ○青少年健全育成功労者の部：小野善康様(伊達市)、渡邊佳子様(郡山市)、川名信男様(郡山市)、秋月亨観様(会津若松市)、須田健次郎様(会津美里町)

3 「家庭の日」作文、絵画、ポスター作品最優秀者知事表彰 … ○作文の部：関根かほさん(玉川一小1年)、幾田朱夏さん(磐崎小4年)、小玉侑奈さん(汐見が丘小5年)、福地加子さん(附属中2年) ○絵画の部：草野浩世さん(平一小2年)、馬上よしのさん(小名浜東小4年)、長谷川将太さん(塩川小5年) ○ポスターの部：箱崎翔大さん(中央台北中1年)

4 「少年の主張全国大会」内閣総理大臣賞伝達 … 瓜生健悟さん(勿来二中3年)

表彰式終了後に、来賓の福島県教育委員会教育長及び福島県警察本部長より祝辞があり、その後、「家庭の日」作文最優秀賞作品を代表し小玉侑奈さんが「大好きな泣き虫家族」を朗読し、また、「第33回少年の主張全国大会」で内閣総理大臣賞を受けた瓜生健悟さんの「震災を乗り越えて」の発表があり、大会参加者に大きな感動を与えていました。 裏面へ

次に、福島大学人間発達文化人類学長の中田スウラ氏による「子ども若者の自己教育と地域社会」と題する講演があり、『戦後日本を復興させる原動力となった社会教育（公民館活動）を振り返りながら、今回の震災や情報化社会という現代の課題を克服するためには、再度、地域社会が教育力をつけ子どもや若者の自己教育力を育てる必要性』を話され、参加者に大きな感銘を与えました。最後に、二本松市青少年育成市民会議代表者が「大会宣言（案）」を朗読・了承し、「第34回福島県青少年健全育成推進大会」は充実のうちに終了しました。



↑ 各団体等の表彰



↑ 「家庭の日」コンクールでの各賞受賞者



↑ 小玉さんの朗読

「福島県青少年総合相談センター」を開設！

- 平成22年4月に施行された「子ども・若者育成支援推進法」の趣旨を踏まえ、福島県内青少年の育成上の悩みや問題に応じて適切な取組を支援するため、「福島県青少年総合相談センター」を10月31日より開設しました。
- ◎ 県の委託を受け、福島県青少年育成県民会議が新たに2名の相談員を委嘱し対応します。

～ 主な相談内容：対象は青少年本人やその保護者 ～

- ① 震災ストレス：震災の影響による不安、悩み、心配など
- ② 不登校問題：登校しぶり、長期欠席、友人関係の悩みなど
- ③ ひきこもり：部屋から出ない、家族との会話がなないなど
- ④ ニート：勤労意欲や社会性がない、対人恐怖など
- ⑤ その他：軽度の発達障がい、子育て上の悩みなど

☆「専門機関に相談する前に悩みを聴いてもらいたい」場合や、「どのような専門機関に相談したらよいか分からない」場合など、気軽にドアを開けてみてください。2名の相談員を中心に相談にのり、3名の青少年育成専門相談員がアドバイザーに協力します。また、必要に応じて各種の専門機関と連携します。



↑ 相談センターの表示

- ★ 相談できる日時 … 毎日11：00～18：00（土・日曜日にも相談可、ただし、祝日・年末年始を除く） ※ 面談は要予約

～ 主な研修・講演会の内容：対象は青少年の保護者や地域の大人 ～

☆ これまで実施していた「大人への応援講座」の講師などを活用し、数人から数十（百）人規模の会合に、問題に対応して経験豊かな講師が対応します。

- ★ 講師謝礼や旅費などの必要経費については、原則として「県民会議」が負担します。

～ 連絡先、電話・ファックス・メール番号 ～

- 青少年総合相談センター … 福島県青少年会館1階
- 電話・ファックス番号 … 024-546-0006
- メール番号 … soudan-fukushima@gaea.ocn.ne.jp
- 住所 … （〒960-8153）福島市黒岩字田部屋53-5

相談センター 研修会（一部）

- ★ 『震災後の子どもの心のケアについて』針生病院：大森洋亮氏
- 12月12日（月）いわき市高久第4応急仮設住宅集会所
- 12月19日（月）南相馬市小池長沼応急仮設住宅東集会所